

【プロダクトデザイン】カリキュラムマップ

建学の精神			「芸術による女性の自立」「女性の社会的地位の向上」「専門の技術家・美術教師の養成」					
芸術学部教育目標			芸術との感動的出会いを積み重ね、創造の喜びを培い、社会の流れを先取りする芸術的感性と、広い視野、柔軟な思考力、確かな技術を持ち、時代を超えた美を追求する、個性豊かな人材や専門家の育成を教育目標とする。					
デザイン・工芸学科教育目標			デザイン・工芸学科は、人と人とのコミュニケーション・人とモノの関わり・人と環境のあるべき姿の考察、及び独創的な創作活動の実践を通して、幅広い視野・技術・感性を養い、柔軟な思考に基づき時代に即応し活躍できる人材の育成を教育目標とする。					
プロダクトデザイン専攻教育目標			プロダクトデザイン専攻では、社会において柔軟なデザイン活動ができるよう、学内外での実体験を通して、プロダクトデザイン本来の意味を理解し、専門領域としての基礎技術である「発想力」「技術力」「表現力」を習得した上で、各自の個性を生かし、高い美意識やデザイン能力を有する人材の育成を教育目標とする。					
プロダクトデザイン専攻カリキュラム			芸術学部のディプロマポリシー					
年次	科目区分		授業科目名	芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識を習得することができたか。 「知識・理解」	課題やテーマに対して主体的、計画的に取り組む姿勢、生涯を通じて学び、創作や研究に取り組む素養を身に付けたか。 「関心・意欲・態度」	課題やテーマに対して、的確な情報収集や分析、論理的思考ができたか。 「思考・判断」	芸術分野において必要とされる技術、表現力を身に付けることができたか。 「技能・表現」	自らの創作や考えを伝えるコミュニケーション・スキルやプレゼンテーション能力を身に付けたか。 「技能・表現」
1	学部共通	必修	基礎学習ゼミ	○	◎		◎	◎
	学科共通	必修	デザイン・工芸選択実技A		◎	◎	◎	◎
			デザイン・工芸選択実技B		◎	◎	◎	◎
			デザイン・工芸論A	◎		○	○	
			デザイン・工芸論B	◎		○	○	
			デザイン図法	○	◎	◎	◎	◎
		【1～3年次】選択	コンピュータプレゼン演習A		◎	◎	◎	◎
			コンピュータプレゼン演習B		◎	◎	◎	◎
			色彩計画演習	○	◎	◎	◎	◎
			素材演習A		◎	◎	◎	◎
			素材演習B		◎	◎	◎	◎
			素材演習C		◎	◎	◎	◎
			素材演習D		◎	◎	◎	◎
			素材演習E		◎	◎	◎	◎
			素材演習F ※2014年度以降入学生		◎	◎	◎	◎
			バリアフリー演習	◎		◎		◎
			ヴァジュアルデザイン概論 ※2014年度以降入学生は2年次履修	◎		○	○	
			マーケティング論	◎		○	○	○
			人間工学論	◎		○	○	
			デザインと法	◎		○	○	
			展示計画論	◎		○	○	
			デザイン心理学	◎		○	○	
			デザインサーベイ論	◎		◎		◎
			インテリアデザイン論	◎	◎	○	○	
			環境論	◎	○	◎	○	◎
			日本服装史	◎		○	○	
			文様史	◎		○	○	
			伝統染織文化論	◎		○	○	
			テキスタイル表現論	◎		○	○	
			空間演出論	◎		○	○	
			現代造形論	◎		○	○	
			広告論 ※2014年度以降入学生	◎		○	○	○
			写真史 ※2014年度以降入学生	◎		○	○	

【プロダクトデザイン】カリキュラムマップ

建学の精神			「芸術による女性の自立」「女性の社会的地位の向上」「専門の技術家・美術教師の養成」					
芸術学部教育目標			芸術との感動的出会いを積み重ね、創造の喜びを培い、社会の流れを先取りする芸術的感性と、広い視野、柔軟な思考力、確かな技術を持ち、時代を超えた美を追求する、個性豊かな人材や専門家の育成を教育目標とする。					
デザイン・工芸学科教育目標			デザイン・工芸学科は、人と人とのコミュニケーション・人とモノの関わり・人と環境のあるべき姿の考察、及び独創的な創作活動の実践を通して、幅広い視野・技術・感性を養い、柔軟な思考に基づき時代に即応し活躍できる人材の育成を教育目標とする。					
プロダクトデザイン専攻教育目標			プロダクトデザイン専攻では、社会において柔軟なデザイン活動ができるよう、学内外での実体験を通して、プロダクトデザイン本来の意味を理解し、専門領域としての基礎技術である「発想力」「技術力」「表現力」を習得した上で、各自の個性を生かし、高い美意識やデザイン能力を有する人材の育成を教育目標とする。					
プロダクトデザイン専攻カリキュラム			芸術学部のディプロマポリシー					
年次	科目区分		授業科目名	芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識を習得することができたか。 「知識・理解」	課題やテーマに対して主体的、計画的に取り組む姿勢、生涯を通じて学び、創作や研究に取り組む素養を身に付けたか。 「関心・意欲・態度」	課題やテーマに対して、的確な情報収集や分析、論理的思考ができたか。 「思考・判断」	芸術分野において必要とされる技術、表現力を身に付けることができたか。 「技能・表現」	自らの創作や考えを伝えるコミュニケーション・スキルやプレゼンテーション能力を身に付けたか。 「技能・表現」
1	学科共通	【1～4年次】選択	造形演習A		◎	◎	◎	◎
			造形演習B		◎	◎	◎	◎
			造形演習C		◎	◎	◎	◎
			造形演習D		◎	◎	◎	◎
	専攻・領域専門	必修	プロダクトデザイン基礎演習A		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザイン基礎演習B		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザイン基礎演習C		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザイン基礎演習D		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザイン基礎演習E		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザイン基礎演習F		◎	◎	◎	◎
			CG演習Ⅰ		◎	◎	◎	◎
			表現演習Ⅰ ※2015年度以降入学生		◎	◎	◎	◎
2	学科共通	必修	プロダクトデザイン概論	◎		○	○	
		選択	エコロジカルプランニング演習	◎			○	◎
			ライティング演習	◎	◎	◎	◎	◎
			印刷概論	◎		○	○	
			環境デザイン概論	◎		○	○	
			工芸史A(染織)	◎		○	○	
			工芸史B(陶ガラス)	◎		○	○	
		【2～3年次】選択	映像表現演習A		◎	◎	◎	◎
			映像表現演習B		◎	◎	◎	◎
			写真演習		◎	◎	◎	◎
			英語プレゼンテーション		◎	◎	◎	◎
		【2～4年次】選択	建築材料学	◎		◎	○	○
			建築生産Ⅰ	◎		◎	○	
			建築法規	◎		◎	○	
	専攻・領域専門	必修	プロダクトデザイン演習A		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザイン演習B		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザイン演習C		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザイン演習D		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザイン演習E		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザイン演習F		◎	◎	◎	◎
			CG演習Ⅱ		◎	◎	◎	◎
			表現演習 ※2014年度以前入学生		◎	◎	◎	◎
			表現演習Ⅱ ※2015年度以降入学生		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザイン史	◎		○	○	

【プロダクトデザイン】カリキュラムマップ

建学の精神			「芸術による女性の自立」「女性の社会的地位の向上」「専門の技術家・美術教師の養成」					
芸術学部教育目標			芸術との感動的出会いを積み重ね、創造の喜びを培い、社会の流れを先取りする芸術的感性と、広い視野、柔軟な思考力、確かな技術を持ち、時代を超えた美を追求する、個性豊かな人材や専門家の育成を教育目標とする。					
デザイン・工芸学科教育目標			デザイン・工芸学科は、人と人とのコミュニケーション・人とモノの関わり・人と環境のあるべき姿の考察、及び独創的な創作活動の実践を通して、幅広い視野・技術・感性を養い、柔軟な思考に基づき時代に即応し活躍できる人材の育成を教育目標とする。					
プロダクトデザイン専攻教育目標			プロダクトデザイン専攻では、社会において柔軟なデザイン活動ができるよう、学内外での実体験を通して、プロダクトデザイン本来の意味を理解し、専門領域としての基礎技術である「発想力」「技術力」「表現力」を習得した上で、各自の個性を生かし、高い美意識やデザイン能力を有する人材の育成を教育目標とする。					
プロダクトデザイン専攻カリキュラム			芸術学部のディプロマポリシー					
年次	科目区分		授業科目名	芸術をはじめ、広く、人文、社会、自然科学に関する知識を習得することができたか。 「知識・理解」	課題やテーマに対して主体的、計画的に取り組む姿勢、生涯を通じて学び、創作や研究に取り組む素養を身に付けたか。 「関心・意欲・態度」	課題やテーマに対して、的確な情報収集や分析、論理的思考ができたか。 「思考・判断」	芸術分野において必要とされる技術、表現力を身に付けることができたか。 「技能・表現」	自らの創作や考えを伝えるコミュニケーション・スキルやプレゼンテーション能力を身に付けたか。 「技能・表現」
3	専攻・領域専門	選択必修	プロダクトデザインⅠ Aa		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザインⅠ Ab		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザインⅠ Ba		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザインⅠ Bb		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザインⅠ Ca		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザインⅠ Cb		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザインⅠ Da		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザインⅠ Db		◎	◎	◎	◎
		必修	3D-CG演習		◎	◎	◎	◎
4	学科共通	選択	構造計画	◎		◎	○	
			建築設備	◎		◎	○	
			建築生産Ⅱ	◎		◎	○	
	専攻・領域専門	選択必修	プロダクトデザインⅡ Aa		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザインⅡ Ab		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザインⅡ Ba		◎	◎	◎	◎
			プロダクトデザインⅡ Bb		◎	◎	◎	◎
		必修	卒業制作		◎	◎	◎	◎